



J-STAGE Data マニュアル

よくあるご質問

(発行機関向け)

最終更新日：2022年2月1日

No.	版	日付	区分	変更内容	変更箇所
1	1.0	2022/02/01	新規		

- データが論文とは独立して引用されることで、元論文の引用が減ってジャーナルのインパクトファクターが低下することになりませんか？ 4
- J-STAGE Dataでの公開にあたって、どのようなデータの査読が必要ですか？ 4
- J-STAGE Dataにおいて、データの著作権者は誰ですか？ 4

データが論文とは独立して引用されることで、元論文の引用が減ってジャーナルのインパクトファクターが低下することになりませんか？

インパクトファクターの算出には論文の引用数が用いられデータの引用数は関与しないので、データのみが引用され論文が引用されなくなることによりインパクトファクターに悪影響の及ぶ可能性は考えられます。ただし、データが引用される際には多くの場合、そのデータについて詳細に記述されているであろう論文も同時に引用されると想定されること、なにより、データが論文とは独立して流通し検索される機会が増えることにより、相互リンクしている論文自体の閲覧頻度も上がり結果として引用数が増えると考えられることから、結果としてデータの公開によりインパクトファクターにはよい影響のあるものと考えています。

[↑「よくある質問」の一覧に戻る](#)

J-STAGE Dataでの公開にあたって、どのようなデータの査読が必要ですか？

データのアップロードやメタデータの登録は著者が実施することを想定していますが、J-STAGE Dataでは著者がアップロード・登録したそのままではなく、ジャーナルの出版物として編集委員会にて責任をもって査読・確認したデータを公開いただきます。査読の方法などについてはそれぞれのジャーナル編集委員会にて検討いただくことであり、JSTあるいはJ-STAGE Dataにて方法や基準を定めることはありません。データの査読に関しては、国際的にみてなお議論がありコンセンサスが得られているわけではありませんが、実際の問題として、膨大なデータセットの一つ一つの数値について吟味するのではなく、データの取得方法および記載方法、また、メタデータが正確かつ不足なく記載されているかを査読いただくことになるかと考えます。また、従来の論文の査読においても論文には必ずデータが含まれているわけで、データの査読といってもそれとは特別に変わることなく、同様にご査読いただければよいかと考えています。

[↑「よくある質問」の一覧に戻る](#)

J-STAGE Dataにおいて、データの著作権者は誰ですか？

論文と同様に、著者がそのまま著作権を保持する場合と、著作権譲渡契約に基づき学協会・ジャーナルに著作権が譲渡されている場合、あるいは、第三者が著作権を保持する場合もあります。また、論文とデータとで著作権者が異なること、データごとに著作権者が異なることもあります。データの著者とその著作権者が異なる場合、J-STAGE Dataではメタデータ項目 Copyrightにより著作権者を明示します。

[↑「よくある質問」の一覧に戻る](#)